

6月8日はふれあい道徳の参観ありがとうございました。今年度は、お子さんが道徳で考えたことを生活の中で振り返るため「家読」に取り組んでいます。今回の教材も、保護者の方とお子さんと一緒に読んでいただきました。読んだ後に、親子で話し合うことで、道徳の学びを家庭や社会での生活につなげていけたらと考えています。今後も「家読」にご協力くださるようお願いいたします。参観された保護者の感想・家読の感想、授業を受けた子ども達の感想を紹介します。

1年生「ハムスターのあかちゃん」(生命の尊さ)

〈保護者の感想より〉

- ・命について、親も改めて考えさせられました。子供の命をこれからも大切に育てていきたいと思いました。
- ・ハムスターのあかちゃんを大切に思うように自分の命もとても大切にかけがえないものだと感じてほしい。親にとって子供の命はとても大切なんだと少しでも気づいてもらえたら嬉しいです。
- ・何気ない毎日でも人の命、ペットの命など命にかかわることなので、一つ一つのことがたいせつなことを感じてほしいです。
- ・親がどんな気持ちで子供を育てているのかを手紙を通して感じてもらえたらいいなと思います。愛情をいっぱい注いで大切に育てていることが伝わればうれしいです。

2年生「たんじょう日」(生命の尊さ)

〈保護者の感想より〉

- ・「たんじょう日」というお話を通して命の大切さ、生まれてきてくれて出会えた嬉しさを実感する時間になりました。「産んでくれてありがとう」と伝えにきてくれた時、とても嬉しかったです。笑顔で授業を受けていて楽しそうでした。
- ・教材を通して、自分の命の誕生、その尊さを考えるいい機会になったと思います。保護者からの手紙を聞いて、愛をいっぱい受け取ってくれたかな?同じようにお友達の命も大切にできる人になってほしいです。
- ・自分が生まれてきたときのことをたくさん質問してうれしそうでした。
- ・いのちはたくさんの人に支えられていることにあらためて気づきました。これからも人にやさしくすごしてほしいです。
- ・子どもを育てる大変さを知って、命を大事にできる人になってほしいです。

3年生「いただいたいのち」(生命の尊さ)

〈保護者の感想より〉

- ・参観して子供達はしっかり自分の意見を発表出来ていてすばらしかったです。命にどう向き合っているか、家族も、自分も大切にするなど愛がつまった授業でした。また、手紙を書くことで、自分(子供が幼い頃)の大変なこととか楽しかったことなどの思い出がよみがえりました。子供が大きくなってまた読んでくれたらいいなと思います。
- ・子供は子供なりに、自分の考えを持っていて、また、生命の大切さを理解できているようで、成長を感じました。色々なことが起こる世の中、自分の命を大切に、精一杯、生きて欲しいです。
- ・いのちの大切さや、自分の存在が家族にとっても大切だということを、勉強できた授業だったと思います。
- ・ちょうど誕生日が近かったこともあり、改めて生まれてきてくれて話を話すことができ、手紙を書く時も、私も、色々なことを思い出しながら書きました。

4年生「お母さんの 請求書」(家族愛、家庭生活の充実)

〈保護者の感想より〉

- ・授業中、意味を理解しているのか不安でした。でも家で話を聞くと「たかし」の気持ちと、自分の気持ちが一緒だったと言っていました。難しい内容だったかなと思っていましたが、人の気持ちが分かるくらいに成長していると分かりました。
- ・お手伝いをしてくれているけど、何のためにしているのかまで話したことはないので、考える良い機会になりました。おこづかいのためだと思っているんだろうな～ 母の愛情を感じてくれているといいです。
- ・普段の生活について考えるよい機会になりました。
- 「お手伝いを毎日する。」と言ったので頑張っていました。
- ・とても成長がみられてよい授業を参観することができました。みんなの感想を聞いて涙が出そうになりました。

5年生「卵焼き」(家族愛、家庭生活の充実)

〈保護者の感想より〉

・ゆきの涙は、親への感謝と後悔の両方の感情かかって思いました。私の子はわがままを言って困らせるまでのことはありません。私の子どもの頃の方が、母にわがまま言いたい放題で困らせていたなど反省しました。

〈子ども達の感想より〉

- ・家族の幸せはまだよくわからないので、これから考えます。私は家族の幸せってみんなが楽しく嬉しいことだと思います。
- ・お父さん、お母さんによく言われる言葉は、「産まれてきてくれて本当にありがとう」です。私も「こちらこそ産んでくれてありがとう。」と言いました。

6年生「おあばあちゃんのさがしもの」(家族愛、家庭生活の充実)

〈保護者の感想より〉

- ・人生の先輩、お世話になった人への恩を忘れず、不安な人に寄り添える人になってほしい。
- ・私達家族のこのように感じました。きつといういろいろな思いがあると思いますが、優しく、普段通りに接してくれる姿に感謝です。
- ・家族や友人や大切な人のために何かをしてあげられる人になってください。
- ・“老い”による変化を受け止め、人としての温かみを持ち続ける人になってほしい。
- ・家族のために、自分が今できることを探して、できたらいいね。

7年生「短文投稿サイトに友達の名を書くと」(友情、信頼)

〈保護者の感想より〉

- ・7年生初の授業参観でしたが、後期課程らしい態度で授業に臨むことが出来ていたと思います。自分の考えを尋ねられた時に、頭の中を整理してパツと応えられるようになっていけたらいいね!と思いました。次回の参観も楽しみです。
- ・SNS という、今最も子供達が考えなければいけない問題を授業に取り上げてくださり、ありがとうございました。うちはまだ携帯やタブレットは持たせていませんが、親としても持たせることに勇気がいります。本人達がよく考えて利用してくれることを祈るばかりです。
- ・友達関係の中で仲が良ければ良いほど、強い意見をする人に、正面から反対の意見は言いづらいことがあります。正しい意見と思って伝えるより、あなたのことを思って言っているという気持ちを伝えることで、相手も耳をかたむけてくれるものだと改めて思いました。耳の痛い話でもいってもらえるような友人関係、相手を想って伝えられる関係を築けるようにしたいですね。

8年生「よりよい社会を目指して「住みよい社会に」」(社会参画、公共の精神)

〈保護者の感想より〉

- ・「防犯カメラ」という品がなぜ必要になったのか?なぜここまで普及したのか?防犯カメラが必要のない社会が理想であり、そのような社会をつくりあげていくにはどうすればいいのか?中々難しい問題ですが、一人一人の正しいモラルが重要になってくるのではないのでしょうか?
- ・私は仕事で参観できませんでしたが、息子の話を聞きました。モラルや倫理観とは、その個人の判断に委ねられると思います。しかし、ルールを守り、みんなが過ごしやすく安心して暮らせる社会は、一人一人の意識の積み重ねでもあります。小さなことでも“良心”を持つのが大切だよねと家族でも話し合いました。
- ・グループで話し合いをしている様子を見て、皆で考えや意見を出し合っているなという様子が伺え、成長を感じることができました。

9年生「無実の罪」(公正、公平、社会正義)

〈保護者の感想より〉

- ・クラスメートが批判され、不公平な扱いを受けたとき、味方になることの大切さ、勇気を出して自分の考えを伝えることの大切さを、親になってからも難しいと感じました。
- ・疑った人、とってないと言えなかった人、信じてくれた人の気持ちを考え、何か同じようなことがあったとき、自分はどうか考えるいい話でした。信じてくれた友達がいて本当によかった!
- ・参観していませんが、思い込みで物事を判断せず、現場を見たとか、探してみても事実確認をしないと、相手を傷つけ、自分も恥をかくことになりかねない、と思いました。
- ・クラス全員が集中して話を聞いて、友達と話し合いをしていてさすがだなあと思いました。
- ・少しの時間しか見れませんが、よく自分達の意見が発表できていました。